

# ホンモノの 地方創生へ

～あらたな都市・農村関係への質的転換を求めて～

安倍政権が「地方創生」政策を打ち出して1年あまりが経過し、山陰地域でも各自治体の策定する地方版総合戦略が出揃いつつあります。はたしてこの「地方創生」政策は、山積する地域課題を解決し、地域再生への切り札となりうるのでしょうか？本シンポジウムでは、経済学の第一線で活躍される研究者を招き、最新の政策動向と取り組み事例の紹介を交えて議論します。

山陰地域の実態を踏まえつつ、日本経済の構造変化や地域政策の展開過程など、「地方創生」政策が打ち出された社会的背景をひもときながら、世界都市・東京をはじめとした「都市」と山陰など「農村」とのあるべき関係性を明らかにし、地域再生のための第一歩をここ島根から発信します。

## パネリストによる報告

◆ **グローバル経済下での地域再生のあり方を考える**  
岡田 知弘 (京都大学大学院経済学研究科 教授)

◆ **「6次産業化」は地域再生の切り札になるか**  
松原 豊彦 (立命館大学 副学長・経済学部 教授)

◆ **経済発展と創造産業 (Creative industry)**  
中本 悟 (立命館大学経済学部 教授)

◆ **若者たちは何を求めて地方に集まるのか**  
保母 武彦 (島根大学 名誉教授)

## パネルディスカッション

<司会> 関 耕平 / 渡邊 英俊 (島根大学法文学部 准教授)

## 出雲高校の生徒によるポスター発表 (12:45 ~ 17:20)

<協力> 出雲高校スーパー・グローバル・ハイスクール事業

2016年

2月13日(土)

13:20 ~ 17:00

島根大学松江キャンパス  
大学ホール

島根県松江市西川津町1060

入場無料

# シンポジウム

◆時間 13:20 ~ 17:00

13:20 ~ 13:40 ● 学長挨拶・趣旨説明

13:40 ~ 14:40 ● パネリストによる報告 (各報告 30分)  
14:45 ~ 15:45

グローバル経済下での地域再生のあり方を考える / 岡田 知弘 (京都大学大学院経済学研究科 教授)

「6次産業化」は地域再生の切り札になるか / 松原 豊彦 (立命館大学 副学長・経済学部 教授)

経済発展と創造産業 (Creative industry) / 中本 悟 (立命館大学経済学部 教授)

若者たちは何を求めて地方に集まるのか / 保母 武彦 (島根大学 名誉教授)

16:00 ~ 17:00 ● パネルディスカッション

<司会> 関 耕平 / 渡邊 英俊 (島根大学法文学部 准教授)

## ◆パネリスト



岡田 知弘 (京都大学大学院経済学研究科 教授)

おかだ ともひろ / 1954年富山県生まれ。

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。京都大学経済学部助教授を経て、現在、京都大学大学院経済学研究科教授。専門は、地域経済学、現代日本経済史。自治体問題研究所理事を務める。

主著に、『日本資本主義と農村開発』法律文化社、1989年、『地域づくりの経済学入門』自治体研究社、2005年、『震災からの地域再生』新日本出版社、2012年、『「自治体消滅」論を超えて』自治体研究社、2014年、がある。



松原 豊彦 (立命館大学 副学長・経済学部 教授)

まつばら とよひこ / 1955年大阪府生まれ

京都大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。立命館大学経済学部助教授を経て、現在、立命館大学経済学部教授。2015年4月から立命館大学副学長。専門は農業経済学、食料経済。草津未来研究所所長、守山市食のまちづくり協議会座長を務める。

主著に、『カナダ農業とアグリビジネス』法律文化社、1996年、『WTOとカナダ農業—NAFTAとグローバル化は何をもたらしただか』筑波書房、2004年、『現代の食とアグリビジネス』(共編著)有斐閣、2004年、『新大陸型資本主義国の共生農業システム—アメリカとカナダ』(共著)、農林統計協会、2012年、がある。



中本 悟 (立命館大学経済学部 教授)

なかもと さとる / 1955年兵庫県生まれ。

一橋大学大学院博士後期課程単位修得退学。大阪市立大学経済研究所助教授・教授、同大学院創造都市研究科教授、研究科長を経て、現在、立命館大学経済学部教授、同研究科長。専門は、現代アメリカ経済研究、多国籍企業論研究。

主著に、『現代アメリカ経済分析』(共著)日本評論社、2013年、『グローバル企業の投資保護と公共利益との対立—ISD(投資家対国家の紛争解決)をめぐる—』(田中祐二・内山昭編著)『TPPと日米関係』晃洋書房、2012年)、国連貿易開発会議(UNCTAD)/明石芳彦・中本 悟・小長谷一之・久未弥生(共訳)『クリエイティブ経済』ナカニシヤ出版、2014年、がある。



保母 武彦 (島根大学 名誉教授)

ほぼ たけひこ / 1942年岐阜県生まれ。

名古屋大学経済学部卒業、大阪市立大学大学院経営学研究科博士課程単位修得中退。島根大学助教授、教授、副学長・理事を経て、現在、島根大学名誉教授。専門は、財政学、地方財政論。日本財政学会顧問、日本環境会議代表理事、島根地域自治研究所理事を務める。

主著に、『内発的發展論と日本の山村村』岩波書店、1996年、『公共事業をどう変えるか』岩波書店、2001年、『元気な子どもの声が聞こえる町をつくる』自治体研究社、2006年、『「平成の大合併」後の地域をどう立て直すか』岩波書店、2007年、『日本の山村をどう再生するか』岩波書店、2013年、がある。

## 出雲高校の生徒によるポスター発表 <協力> 出雲高校スーパー・グローバル・ハイスクール事業

時間 12:45 ~ 17:20

報告コアタイム 13:00 ~ 13:20 / 15:45 ~ 16:00

### < お問い合わせ先 >

島根大学法文学部山陰研究センター  
E-mail: admin-src@soc.shimane-u.ac.jp  
電話: 0852-32-9833

### < 会場へのアクセス >

松江市営バス 北循環線内回り 大学・川津	北循環線内回り 15分	バス停「島根大学前」	島根大学松江キャンパス
	大学・川津 25分		
一畑バス 美保関ターミナル マリゲートしまね	20分		
車・タクシー	10分		

※駐車場をご利用の場合は守衛室で手続きをお願いします。

